



マーケット・ウォッチ 2020年8月号

1. 先月の回顧と今後の相場見通し（要旨）

<先月の回顧>

① 株式市場

日経平均株価は前月比▲578円下落（騰落率▲2.59%、月末終値 21,710円、月間での下落は4カ月ぶり）。米中経済指標の改善およびワクチン開発への期待感により株価は月初から堅調に推移し、15日には22,945円まで上昇。その後、全国的な新型コロナウイルス新規感染者数の増加から、株価は月末にかけて大きく下落。

② 為替市場

米ドル円相場は前月末比▲2円12銭の円高（騰落率▲1.96%、月末気配 1ドル105円81銭）。米中対立の激化懸念および米国の感染再拡大による景気の不透明感などから円高ドル安で推移し、月末近辺には1ドル104円台まで円高進行したが月末には下落幅縮小。

③ 債券市場

日本10年国債利回りは、前月比▲0.020%（月末値 0.010%）低下。新型コロナウイルス感染再拡大への警戒感および米国金融緩和の長期観測などを背景に債券利回りは低下。

<今後の相場見通し>

① 株式市場

日経平均株価は底堅い推移を予想。現状の4~6月決算では全体の3社に1社は赤字だが、新型コロナウイルス禍による職場および生活様式の変化を捉えた企業の4~6月決算は好調。在宅勤務およびキャッシュレスなど日本の遅れた分野の変革が始まり、株式市場では4~6月期を企業業績の底と織り込む展開を想定。

（今月の予想レンジ） 日経平均株価 21,700 ~ 24,000円 NYダウ 26,400 ~ 28,500ドル

② 為替市場

米ドル円相場は、米ドルの底堅い展開を予想。市場予想を上回る景気指標による堅調な米国株式市場および世界的な経済活動再開の進展とともに緩やかなドル高円安への回帰を想定。

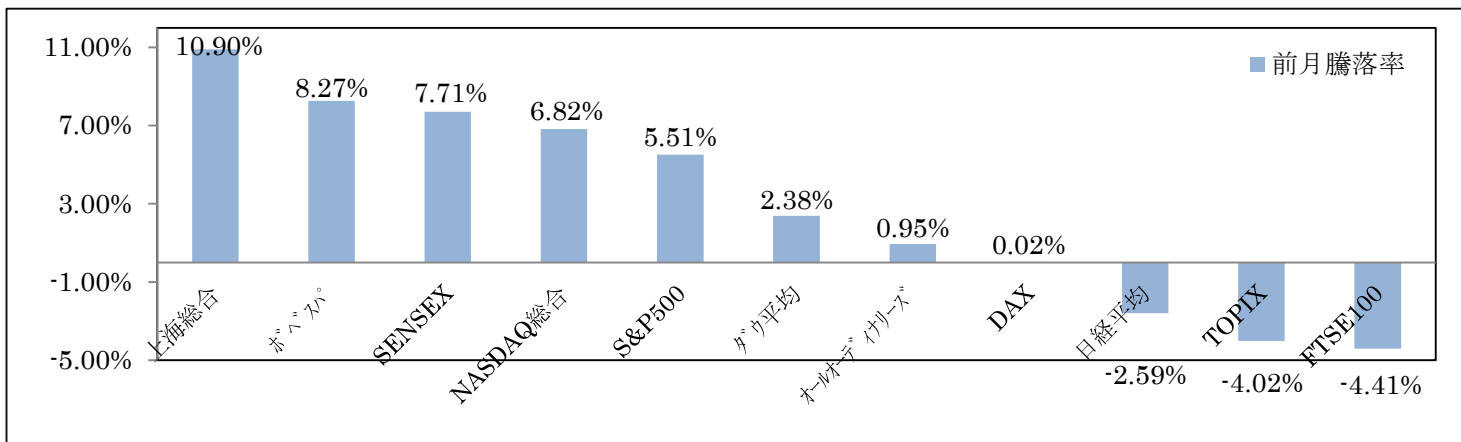
（今月の予想レンジ） 米ドル円 105.00 ~ 109.00円 ブラジルリアル円 19.00 ~ 22.00円

③ 債券市場

日本10年国債利回りは、横ばい圏推移を予想。大型経済対策に伴う国債増発による需給悪化懸念はあるが、4月の日銀の政策決定会合で国債購入の目処が撤廃されているため、日銀の着実な国債買入を見込み金利は現状レベルでの推移を想定。

（今月の予想レンジ） 日本10年国債利回り 0.00 ~ 0.05% 米国10年国債利回り 0.50 ~ 0.70%

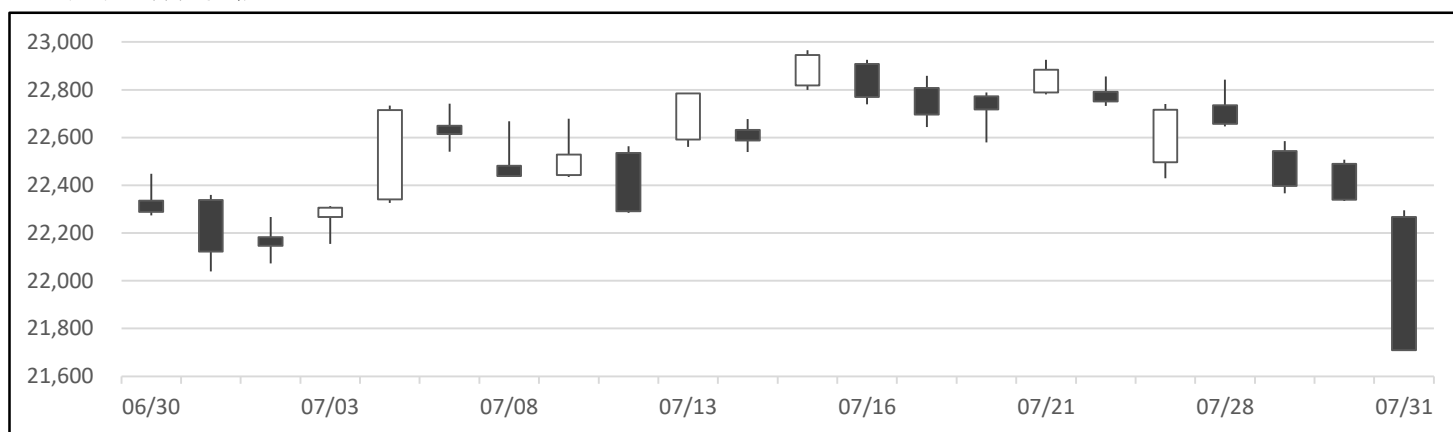
2. 株式 < 主要株式指標 前月騰落率 >



< 主要株式指標 月末終値 >

日経平均	TOPIX	NYダウ	S&P500	NASDAQ	DAX	FTSE100	本州株式インデックス	上海総合	ボヘミア	SENSEX
日本	日本	アメリカ	アメリカ	アメリカ	ドイツ	イギリス	オーストラリア	中国	ブラジル	インド
21,710	1,496.06	26,428.32	3,271.12	10,745.275	12,313.36	5,897.76	6,058.3	3,310.0065	102,912.24	37,606.89

< 日経平均株価推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーエム証券が作成

< 先月の回顧 >

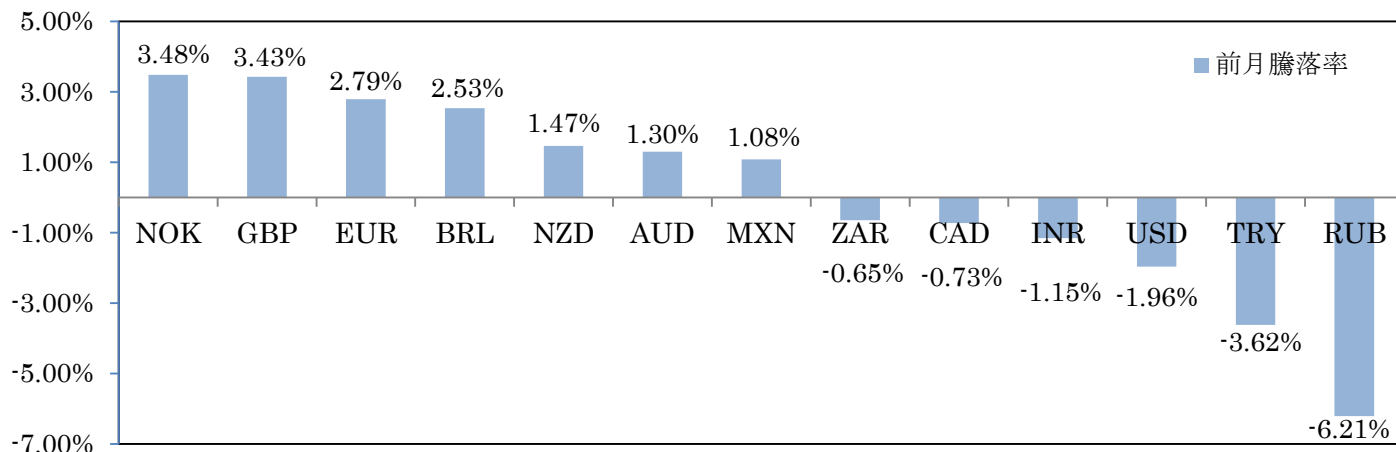
- ① 日経平均株価は前月比▲578 円下落 (騰落率▲2.59%、月末終値 21,710 円、月間での下落は 4 カ月ぶり)。米中経済指標の改善およびワクチン開発への期待感により株価は月初から堅調に推移し、15 日には 22,945 円まで上昇。その後、全国的な新型コロナウイルス新規感染者数の増加から、株価は月末にかけて大きく下落。
- ② NY ダウ (米国株式) は前月比+615 ドル上昇 (騰落率+2.38%、月末終値 26,428 ドル)。ハイテク株の割合が高いナスダックは前月比+686 ポイント (騰落率+6.82%、月末終値 10,745 ドル) と大きく上昇し、20 日には史上最高値を更新するなど、新型コロナ禍で成長が期待できる業種・銘柄への投資は引き続き堅調。

< 今後の見通し >

- ① 日経平均株価は底堅い推移を予想。現状の 4~6 月決算では全体の 3 社に 1 社は赤字だが、新型コロナウイルス禍による職場および生活様式の変化を捉えた企業の 4~6 月決算は好調。在宅勤務およびキャッシュレスなど日本の遅れた分野の変革が始まり、株式市場では 4~6 月期を企業業績の底と織り込む展開を想定。
- ② 米国株式は堅調地合いの展開を予想。新型コロナ感染拡大は収束していないが、経済指標では市場予想を上回る内容が多く、本格的な都市封鎖 (ロックダウン) に戻らない限り、ナスダック総合指数を中心に株式市場の堅調な展開を想定。トランプ大統領にとって米中対立は大統領選を意識したカードであり、景気失速までの対立激化は考えづらく、株価への影響は限定的。

(今月の予想レンジ) 日経平均株価 21,700 ~ 24,000 円 NY ダウ 26,400 ~ 28,500 ドル

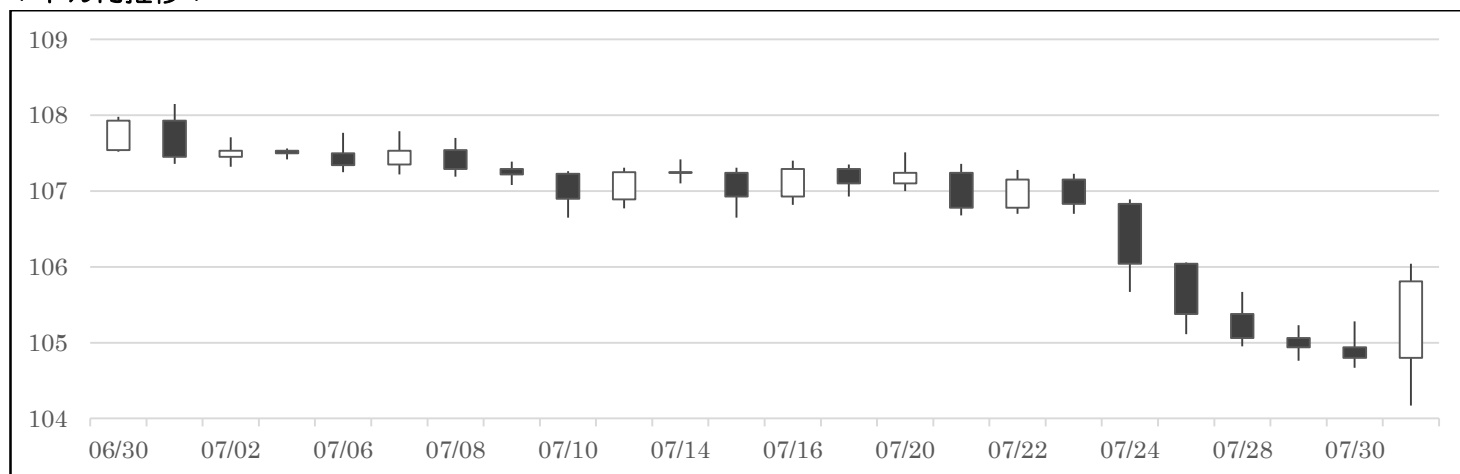
3. 外国為替 < 主要通貨対円 前月騰落率 >



< 主要通貨対円 月末気配レート >

USD	EUR	GBP	AUD	CAD	NZD	NOK	BRL	INR	MXN	RUB	ZAR	TRY
アメリカ	EU	イギリス	オーストラリア	カナダ	ニュージーランド	ノルウェー	ブラジル	インド	メキシコ	ロシア	南アフリカ	トルコ
105.81	124.61	138.41	75.45	78.92	69.91	11.59	20.25	1.4123	4.7399	1.4216	6.16	15.16

< ドル円推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に 静銀ティーム証券が作成

< 先月の回顧 >

- ① 米ドル円相場は前月末比▲2 円 12 銭の円高（騰落率▲1.96%、月末気配 1 ドル 105 円 81 銭）。米中対立の激化懸念および米国の感染再拡大による景気の不透明感などから円高ドル安で推移し、月末近辺には 1 ドル 104 円台まで円高進行したが月末には下落幅縮小。
- ② 新興国通貨については、まちまちの展開。ブラジルレアル(前月比+2.53%)、メキシコペソ(前月比+1.08%)は上昇したが、ロシアルーブル(前月比▲6.21%)、トルコリラ(前月比▲3.62%)、は下落。ブラジルレアルは税制改革の進展期待から 21 日には一時 21 円台を付けたが、新型コロナウイルスの感染拡大および財政悪化懸念から上値の重い展開。

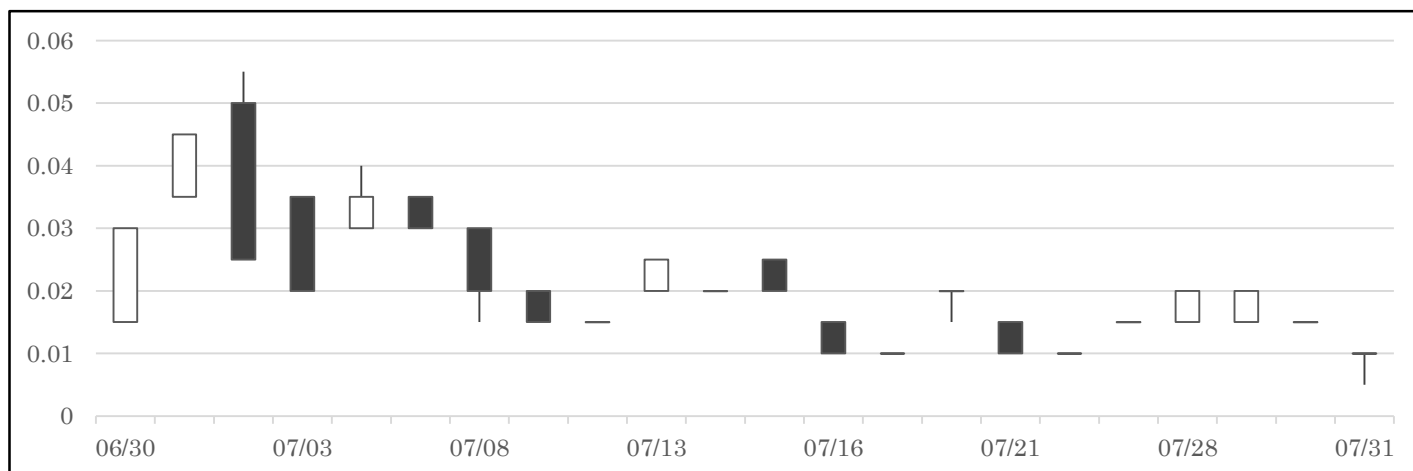
< 今後の見通し >

- ① 米ドル円相場は、米ドルの底堅い展開を予想。市場予想を上回る景気指標による堅調な米国株式市場および世界的な経済活動再開の進展とともに緩やかなドル高円安への回帰を想定。
 - ② ブラジルレアルは緩やかな上昇を見込む。新型コロナウイルス感染拡大は続いているが、政策金利の大幅利下げの影響もあり企業景況感は回復傾向。ゲデス経済相が主導する税制改革に進展による相場の下支えを見込む。
- (今月の予想レンジ) 米ドル円 105.00 ~ 109.00 円 ブラジルレアル円 19.00 ~ 22.00 円

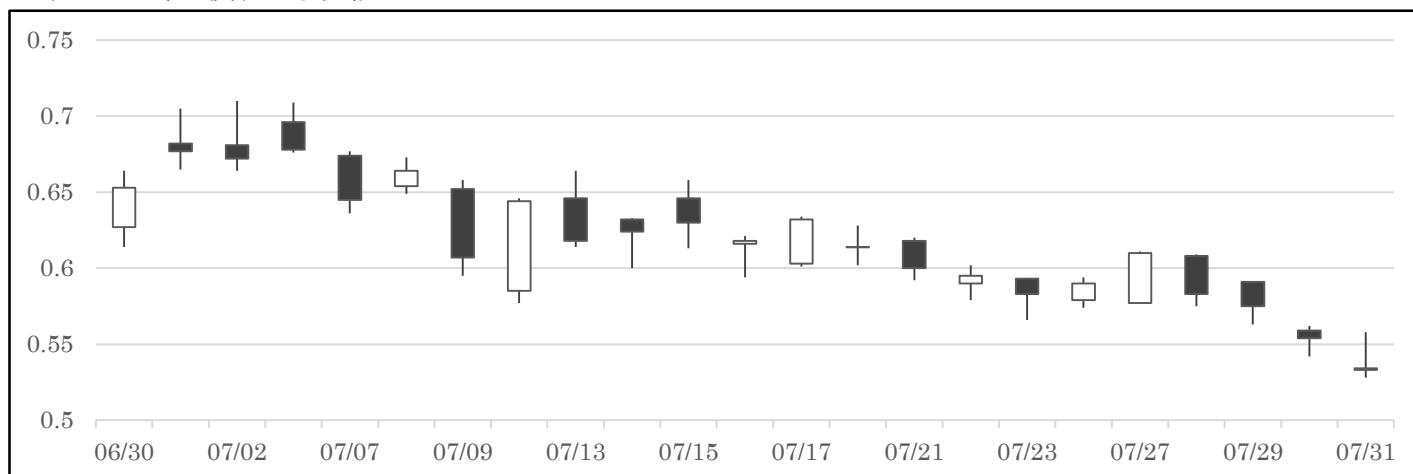
4. 債券 < 10年国債利回り 前月騰落幅 >

	日本	アメリカ	ドイツ	イギリス	インド	ブラジル	メキシコ
10年国債利回り	0.01	0.533	-0.525	0.102	5.8395	6.022	5.658
前月騰落幅	-0.02	-0.12	-0.068	-0.066	-0.0415	-0.699	-0.149

< 日本 10年国債利回り推移 >



< 米国 10年国債利回り推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

< 先月の回顧 >

- ① 日本 10年国債利回りは、前月比▲0.020% (月末値 0.010%) 低下。新型コロナウイルス感染再拡大への警戒感および米国金融緩和の長期観測などを背景に債券利回りは低下。
- ② 米国 10年国債利回りは、前月比▲0.120%低下 (月末値 0.533%)。月初は良好な経済指標を受けて金利は上昇したが、その後は新型コロナウイルス感染拡大への懸念が高まり月中ほぼ一貫して金利は低下。

< 今後の見通し >

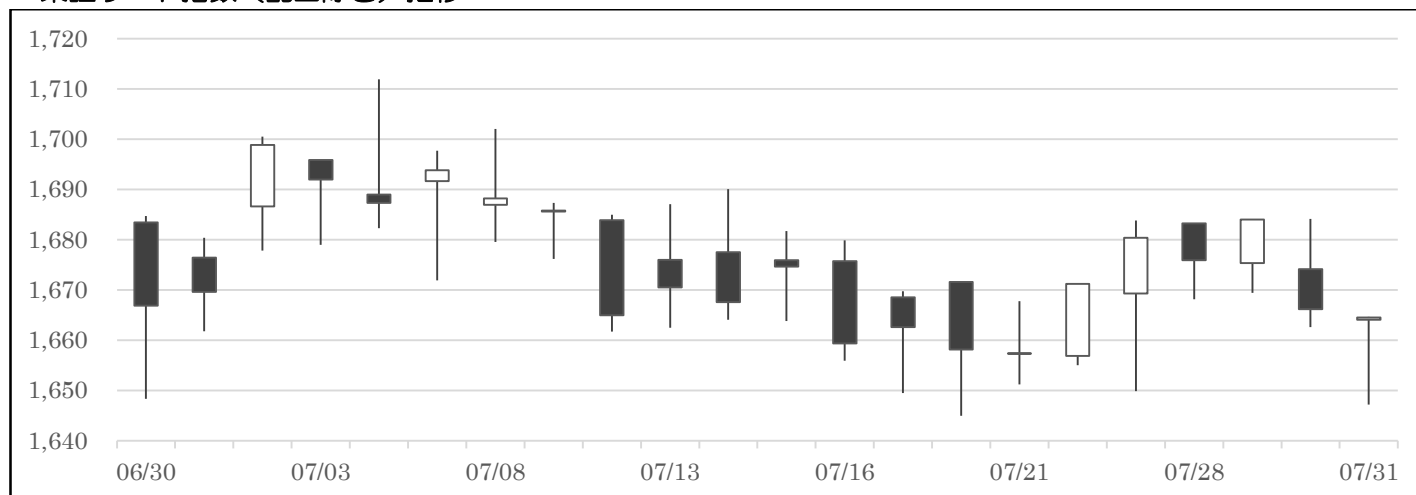
- ① 日本 10年国債利回りは、横ばい圏推移を予想。大型経済対策に伴う国債増発による需給悪化懸念はあるが、4月の日銀の政策決定会合で国債購入の目処が撤廃されているため、日銀の着実な国債買入を見込み金利は現状レベルでの推移を想定。
- ② 米国 10年国債利回りは、レンジ内推移を予想。新型コロナの感染再拡大の懸念が続くなかFRBの安定的な資産買入の継続を見込み、金利は現状レベルの0.5~0.7%での推移を見込む。

(今月の予想レンジ) 日本 10年国債利回り 0.00 ~ 0.05 % 米国 10年国債利回り 0.50 ~ 0.70 %

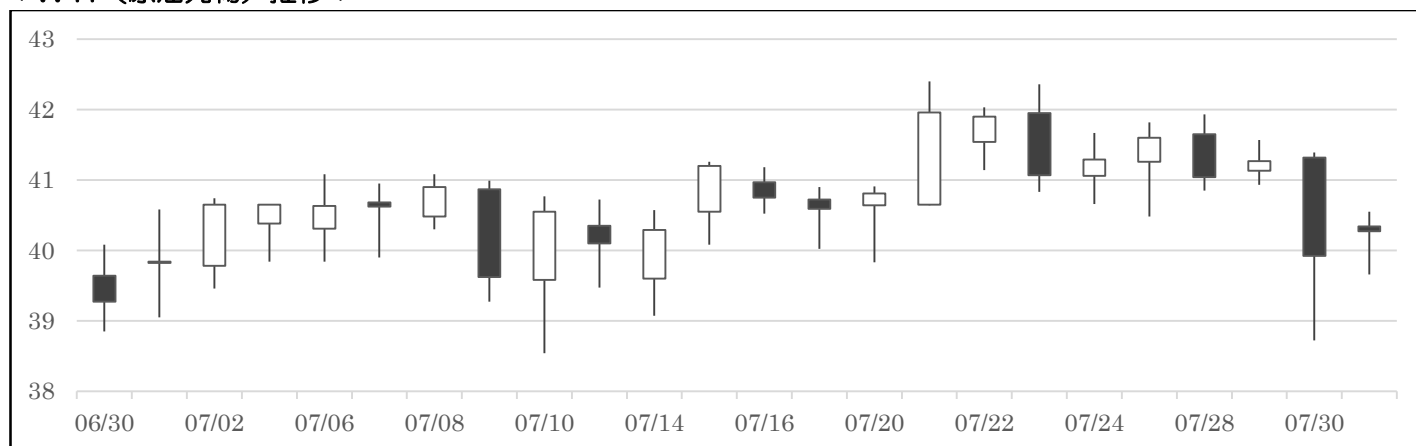
5. その他「リート、商品」〈月末気配値または終値及び前月騰落率〉

	リート（配当除き）			商品（米ドル建）	
	東証リート指数	S&P 米国リート指数	S&P 豪州リート指数	原油 WTI 先物	金 COMEX 先物
指数（配当除き）	1,664.48	287.08	127.35	40.27	1,985.9
前月騰落率	-0.14%	3.95%	0.71%	2.55%	10.30%

〈東証リート指数（配当除き）推移〉



〈WTI（原油先物）推移〉



（出所）：QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

〈先月の回顧〉

- ① Jリート（日本の不動産投資信託）市場の東証リート指数は、前月末比▲ 0.14 %の下落（月末終値 1,664 ポイント）。新型コロナウイルス感染拡大を警戒した売りに押されたが、相対的に高い分配金に着目した買いに支えられ一進一退で推移。
- ② WTI（原油先物）は、前月末比 +2.55% の上昇（月末終値 40.27 ドル）。米国株式市場の堅調推移に加え、米シェール企業の生産回復には時間がかかるとの見方が広がり、石油価格は緩やかに上昇。

〈今後の見通し〉

- ① 東証リート指数は、引き続き一進一退の展開を予想。新型コロナウイルスの感染拡大による不動産市場の先行き不安に加え、7月6日には富士通のオフィススペース半減報道で将来的な警戒感は一層高まったが、世界的な金融緩和政策の長期化によるリスク選好の買いに支えられ、リート指数はレンジ内でのみみ合いを想定。
- ② WTI（原油先物）は緩やかな堅調推移を予想。新型コロナウイルスの感染再拡大および米中対立の本格化など不透明要因はあるが、消費国の経済活動再開に伴う原油需要の回復に加え、主要産油国の在庫調整の進展から緩やかな上昇を見込む。

（今月の予想レンジ） Jリート 1,600 ～ 1,800 ポイント WTI 40 ～ 50 ドル

6. 2020年8月のスケジュール

日本		米国		その他	
3日	1-3月GDP改定値	5日	7月ADP雇用統計	4日	豪準備銀行政策金利
11日	6月国際収支・貿易収支	5日	7月ISM製造業景況指数	5日	ブラジル中銀政策金利
17日	4-6月GDP	7日	7月雇用統計	6日	インド中銀政策金利
19日	7月貿易統計	12日	7月消費者物価指数(CPI)		イングランド銀行政策金利
	6月機械受注	14日	7月小売売上高	12日	ニュージーランド準備銀行政策金利
21日	7月全国CPI	19日	FOMC議事録要旨	12日	英国国内GDP(6月・四半期)
31日	7月鉱工業生産	25日	7月新築住宅販売件数	14日	欧州域内4-6月GDP(改定)
	7月小売業販売額	27日	4-6月期実質GDP(改定値)	19日	7月欧州消費者物価指数
		28日	PCEコアデフレーター	28日	カナダ8月GDP

(出所)：各種報道機関等の情報を基に静銀ティーエム証券が作成

7. セミナー開催の中止について

「新型コロナウイルス」の感染防止のため、お客さまの健康と安全を最優先に考慮し、当面の間セミナーを中止させていただいております。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

8. 事業所案内

支店名	住 所	電話番号	支店名	住 所	電話番号
本 社	〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 (アゴラ静岡4F)	0120-23-1184	富士支店	〒417-0055 富士市永田町1丁目70番地 (静岡銀行富士中央支店2F)	0545-51-2211
本店営業部	〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 (静岡銀行呉服町支店2F)	054-255-7511	浜松支店	〒430-0944 浜松市中区田町322番地の7 (アゴラ浜松2F)	053-458-7700
静岡駅南支店	〒422-8067 静岡市駿河区南町11番1号 (静銀・中京銀静岡駅南ビル2F)	054-282-5700	掛川支店	〒436-0056 掛川市中央1丁目22番地の10 (静岡銀行掛川支店2F)	0537-22-0080
清水支店	〒424-0812 静岡市清水区小芝町2番1号 (静岡銀行清水中央支店2F)	054-367-2000	磐田支店	〒438-0073 磐田市二之宮東1番地1 (静岡銀行磐田支店2F)	0538-36-1411
藤枝支店	〒426-0034 藤枝市駅前1丁目6番4号 (静岡銀行藤枝駅支店2F)	054-645-2110	浜松西支店	〒432-8061 浜松市西区入野町9784番地の1 (静岡銀行入野支店1F)	053-449-5500
島田支店	〒427-0022 島田市本通3丁目6番の2 (静岡銀行島田支店1F)	0547-34-5040	浜松北支店	〒433-8114 浜松市中区葵東1丁目5番2号 (静岡銀行葵町支店2F)	053-420-1851
沼津支店	〒410-0055 沼津市高島本町1番地の1 (静岡銀行沼津駅北支店2F)	055-921-1811	浜北中央支店	〒434-0038 浜松市浜北区貴布祢318番地の1 (静岡銀行浜北支店2F)	053-586-7811
熱海支店	〒413-0013 熱海市銀座町14番8号 (静岡銀行熱海支店3F)	0557-83-5081	横浜支店	〒220-0011 横浜市西区高島2丁目19番12号 (スカイビル22階)	045-548-4888
三島支店	〒411-0838 三島市中田町10番29号 (静岡銀行三島支店2F)	055-972-9100	横浜支店 藤沢営業所	〒251-0052 藤沢市藤沢東横須賀556番地の76 (静岡銀行藤沢支店2F)	0466-22-6781

【作成】 静銀ティーエム証券(株) 商品部

佐野 寿宏 (公益社団法人日本証券アナリスト協会 認定アナリスト・日本FP協会認定CFP/1級FP技能士)

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために静銀ティーエム証券が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況であり、また、見通し不確実な分析は作成時点での見解を示したものです。したがって、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等は考慮しておりません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の静銀ティーエム証券商品部の見解です。また、静銀ティーエム証券が取り扱う商品における投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

● 投資信託にかかるご注意

◆ お客様にご負担いただく費用

直接ご負担いただく費用 ・ 申込手数料 上限 3.85% (税込) ・ 信託財産留保額 上限 0.5%

間接的にご負担いただく費用 ・ 信託報酬 上限 2.42% (税込) ・ その他の費用 監査報酬、売買委託手数料等

※「その他の費用」につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示できません。

また、費用等の合計額につきましても、申込金額や保有期間等に応じて異なりますので表示できません。

※上記の費用の料率につきましては、当社が販売する投資信託のうち、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※外貨建て外国投資信託の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した適用為替によるものとします。

◆ 投資信託のリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や債券、REIT、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落（価格変動リスク）や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化（信用リスク）、また外貨建資産に投資する場合には為替の変動（為替リスク）等の影響により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。ファンドによっては、換金できない期間がある場合や、1日あたりの換金額が制限される場合があります。

詳細は各ファンドの契約締結前交付書面（投資信託説明書（交付目論見書）および補完書面）をご確認ください。

● 上場有価証券等にかかるご注意

◆ お客様にご負担いただく費用

上場有価証券等の売買にあたっては以下の手数料をいただきます。

- ・ 日本株式 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 新株予約権付社債 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 外国株式 約定代金に対して税込み最大 1.1%

◆ 上場有価証券等のリスクについて

株式相場、金利水準、為替相場等の変動等によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況の変化によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。

上場有価証券等のお取引の際は、あらかじめ上場有価証券等書面をよくお読みください。

● 円貨建て・外貨建て債券にかかるご注意

◆ お客様にご負担いただく費用

債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外貨建て債券の売買、償還等にあたり円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した為替レートによるものとします。

◆ 債券のリスクについて

債券の市場価格は、基本的に市場の金利水準の変化に対応して変動します。したがって売却の場合は売却損が生じるおそれがあります。

外貨建て債券は為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。債券の発行者等の業務や財産の状況の変化によって債券の価格が変動し、売却損が生じるおそれがあります。

上記は、債券のすべてのリスクを表記したものではありませんので、お取引の際は、あらかじめ契約締結前交付書面をよくお読みください。

SHIZUGIN TM SECURITIES



静岡ディーエム証券株式会社

静岡市追手町1番13号(アゴラ静岡4階) 〒420-0853

TEL.(054)254-6111 FAX.(054)205-1925

URL <http://www.shizuginm.co.jp/>